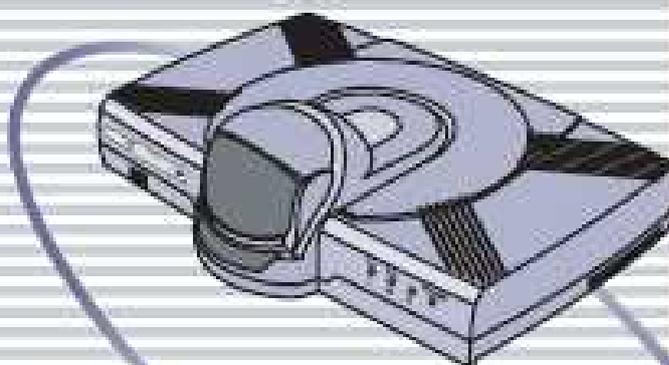


NEC

MEDIA POINT IP



MEDIA POINT IP2
HTTPアクセス機能取扱説明書

商標・知的財産権について

NEC、NECロゴは日本電気株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Internet Explorerは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

はじめに

MediaPoint IP2上で動作するHTTPアクセス機能の操作方法について、説明します。
HTTPアクセス機能では、PCのWebブラウザ（Internet Explorer）から、MediaPoint IP2の設定情報の確認、変更を行うことができます。

Internet Explorerは、バージョン6.0以上を推奨します。

HTTP アクセス機能の設定

HTTPアクセス機能は、本体の「HTTPアクセス」設定がONであるとき、動作可能となります。

HTTP アクセス機能の確認方法

リモコンより以下の操作により、HTTPアクセス機能の設定を確認します。

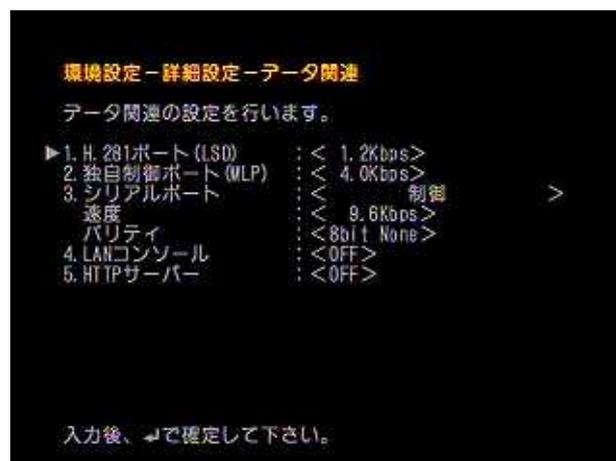
[メニュー]ボタンを押し、[メインメニュー]を表示します。

[環境設定]アイコンを選択します。

[詳細設定]アイコンを選択します。

[3.データ関連設定]を選択します。

[HTTPアクセス]を選び、[ON]になっていることを確認します



ログイン方法

Webブラウザのアドレス欄に、装置本体のIPアドレスを入力し、ログイン画面にて装置のシリアルナンバーとパスワードを入力することでログインできます。

PCからWebブラウザを起動します。

WebブラウザはInternet Explorer 6.0以上を推奨します。

Webブラウザのアドレスバーに装置本体のIPアドレスを入力します。

[http://xxx.xxx.xxx.xxx/] を入力します。

(xxx.xxx.xxx.xxxは装置のIPアドレス)



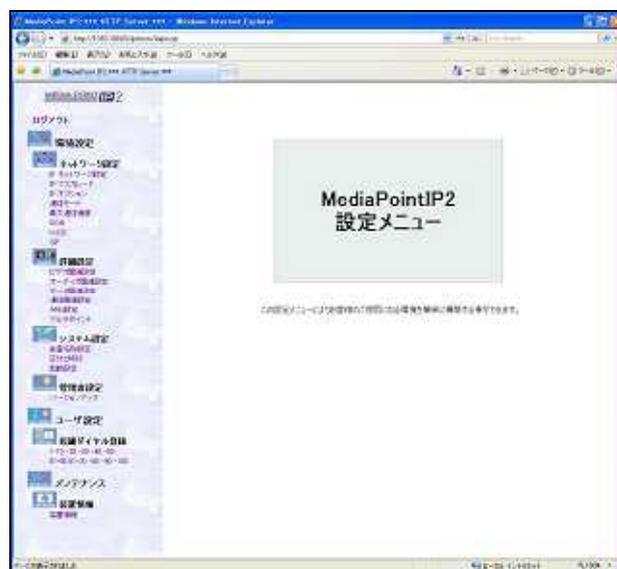
アクセスできると、ログイン画面が表示されます。

ログイン画面にて、「Serial No」と「Password」を入力します。

SerialNo は装置底面のシールに記載してありません（取扱説明書参照）。

Passwordは環境設定にてパスワードを設定した場合に入力してください。

ログインできると [設定メニュー] 画面が表示されます



ログイン後、一定時間操作をしないとタイムアウトします。その場合は再度ログインしてください。

環境設定

ネットワーク設定

IPネットワーク	IPネットワーク設定が表示されます。
IPマスカレード (NAPT)	UPnPやエコサーバに関する設定を行います。設定後、再起動が必要です。
IPオプション	ToSフィールドなど、IP通信時のオプション設定を行います。設定後、再起動が必要です。
通信モード	通信モードの設定を行います。
最大通信速度	最大通信速度最大通信速度を設定します。
H.323	ゲートキーパなどH.323に関する設定を行います。
SIP	SIPサーバに関する設定を行います。

IP ネットワーク

IPネットワーク設定が表示されます。

- ・ IPネットワークに設定されている内容をご確認ください。

IP ネットワーク	
IP ネットワークの設定情報です。	
PPPoE 機能	使用しない
DHCP 機能	使用しない
IPアドレス	10.52.109.93
ネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	10.52.109.254
プライマリ DNS	0.0.0.0
セカンダリ DNS	0.0.0.0

IP マスカレード

IPマスカレード (NAPT) 関連の設定を行います。設定後、再起動を行ってください。

・UPnP

UPnP(Universal Plug and Play)に対応しているルータに接続する場合は「使用する」を選択します。

通常は変更しないでお使いください。

・エコサーバ

弊社エコサーバを使用したアドレス解決を行います。

・通信時解決

端末間でアドレス解決を行います。

(弊社独自機能)

IP オプション

IPオプション関連の設定を行います。設定後、再起動を行ってください。

・TOSフィールド

IP通信を行う際の優先度を設定します。

設定した場合は、送信するパケットのIPヘッダのTOSフィールドにセットします。

・ネットワークロス対策

安定した通信を行うための設定を行います。

-自動帯域制御

ADSLなどの帯域保証のないベストエフォート型のネットワークを使用した場合、通信中の画像データや音声データが紛失(パケットロス)することがあります。

パケットロスの発生するネットワークで安定した通通信を確保するために、通信する帯域をネットワークの状況に応じて、自動的に可変させる機能です。

-誤り訂正機能

データの紛失や誤りを検出時、そのデータを再送することなく、転送データに付加したチェックサム(冗長データ)を用いて復元し、安定した通信を提供する機能です。

パケットロスが頻発する環境の場合には、自動帯域制御を選択してください。

通信モード

通信モードを設定します。

・通信モード

本装置では、複数のプロトコルをサポートしています。

ご使用になる環境に合わせてプロトコル種別を選択します。

通信モード

通信モードの設定を行います。
設定を変更する場合は、【設定】ボタンを押して下さい。
青色:出荷時設定

通信モード ISDN+IPV4/3231

設定

最大通信速度

最大通信速度を設定します。

・IP最大通信速度

IP回線にて接続する最大速度を設定します。

ご使用になるネットワーク環境にあわせて、通信速度を設定します。

・ISDN最大通信速度

「64Kbps」、「2x64Kbps」から設定します。

最大通信速度

最大通信速度の設定を行います。
設定を変更する場合は、【設定】ボタンを押して下さい。
青色:出荷時設定

ISDN最大通信速度 2x64Kbps

IP最大通信速度 1920Kbps

設定

ISDN

ISDNに関する設定を行います。設定する情報に関しては、システム管理者の方にご確認ください。

- ・ 自室ISDN番号

本機を接続するISDN回線の電話番号を登録します。

- ・ 番号通知

発信時にこちらの番号を「通知する」、「通知しない」、または「契約に従う」を設定します。

H.323

H.323に関する設定を行います。設定する情報に関しては、システム管理者の方にご確認ください。

- ・ ゲートキーパ

ゲートキーパを使用することで、IPアドレスの発信ではなく、電話番号での接続が可能です。ご使用される場合は、「ゲートキーパを使用する」をチェックし、ゲートキーパのアドレスとH.323名 (ID) の情報を設定してください。

設定する情報に関しては、システム管理者の方にご確認ください。

- ・ IP電話番号

ゲートキーパを使用して電話番号で通信を行うための電話番号を登録します。

設定する情報に関しては、システム管理者の方にご確認ください。

SIP

SIPに関する設定を行います。設定する情報に関しては、システム管理者の方にご確認ください。

・ SIPサーバ

SIPサーバを使用することで、IPアドレスの発信ではなく電話番号での接続が可能です。

ご使用される場合は、SIPサーバのアドレスを登録し、アカウント（ユーザID）・パスワードが必要であれば、入力します。

設定する情報に関しては、システム管理者の方に確認してください。

・ IP電話番号

SIPサーバを使用して電話番号で通信を行うための電話番号を登録します。

設定する情報に関しては、システム管理者の方に確認してください。

・ SIP-URI

SIPサーバのドメイン情報を「IP電話番号@ドメイン」の形式で登録します。

設定する情報に関しては、システム管理者の方に確認してください。

注意：SIP プロトコルによる通信を行う際は、以下の設定をご確認ください。

- ・ 通信モード設定を「IP (SIP)」に設定してください。
- ・ 通話したい相手先が H.323 プロトコルを使用していると、接続できません。接続の際には、相手先が設定しているプロトコルを確認してください。

詳細設定

各種詳細設定を行います。

ビデオ関連	映像に関する設定を行います。
オーディオ関連	音声に関する設定を行います。
データ関連	データ通信に関する設定を行います。
通信関連	通信に関する設定を行います。
AMU設定	Advanced Microphone Unitに関する設定を行います。
マルチポイント	内蔵MCUオプションをお買い上げいただくことで、表示されるメニューです。多地点会議に関する設定を行います。

ビデオ関連

ビデオ関連の設定を行います。

- ・ **画像符号化モード**

優先して使用する画像コーデックを設定します。

- ・ **画質モード**

「画質優先」、「標準」、「動き優先」から選択します。

- ・ **パケットロス補償**

パケット損失が発生した場合に発生する画像のエラーまたは動かなくなる（フリーズ）の現象を軽減します。

- ・ **送信画への情報挿入**

送信する画像に自室名称を表示するか否かを設定します。

- ・ **「ビデオ入力機器」**

「接続」または「未接続」を設定します。

- ・ **「ビデオ入力選択」**

[カメラ1]、[カメラ2]、[書画]、[VTR] ボタンを押したときに表示するビデオ入力を設定します。

- ・ **「外部カメラ接続先」**

「外部VIDEO」または「S-VIDEO」から選択します。

- ・ **「外部カメラ種別」**

「PST-CAM」となっていることを確認します。

ビデオ関連設定

ビデオ関連の設定を行います。

設定を変更する場合は、[設定]ボタンを押して下さい。
青色=出荷時設定

画像符号化モード	H264優先
画質モード	標準
パケットロス補償	ON
送信画への情報挿入	OFF
ビデオ入力機器	接続
ビデオ入力選択	
カメラ1	内蔵カメラ
カメラ2	外部VIDEO
書画	S-VIDEO
VTR	S-VIDEO
外部カメラ接続先	外部VIDEO
外部カメラ種別	PST-CAM

オーディオ関連

オーディオ関連の設定を行います。

- **音声符号化モード**

優先して使用する音声コーデックを設定します。

- **音声遅延**

画像と音声データでは、若干画像の方が音声よりも遅延します。この遅延時間を補正するか否かを設定します。

- **パケットロス補償**

パケット損失が発生した場合に発生する音声の歪み、または聞こえなくなる現象を軽減します。

- **VTR接続**

「AUDIO」にVTRの音声信号を接続する場合、「ON」に設定します。

- **通信開始時マイク設定**

通信開始時、相手側に発言がもれないようにする機能です。

オーディオ関連設定	
オーディオ関連の設定を行います。 設定を変更する場合は、【設定】ボタンを押して下さい。 青色:出荷時設定	
音声符号化モード	G.722
音声遅延	OFF
パケットロス補償	ON
VTR接続	OFF
通話開始時マイクオン	OFF
設定	

データ関連

データ関連の設定を行います。

・遠隔カメラ制御

通信中に相手先のカメラを制御するか否かを設定します。

・独自制御

弊社独自の制御機能をするか否かを設定します。相手先がMediaPointシリーズまたはVisuaLinkシリーズで、漢字地点名表示を行う場合は設定します。

・シリアルポート接続

シリアルポートを使用した機能の設定を行います。

データ通信関連設定

データ通信関連の設定を行います。
設定を変更する場合は、[設定]ボタンを押して下さい。
青色: 出荷時設定

H.264(LSD)	1.2Kbps
制御ポート(ME.P)	4.0Kbps
シリアルポート接続	
<input type="radio"/> 制御	
速度	0.0Kbps
データ/パリティ	8bit None
<input checked="" type="radio"/> カメラ	
<input type="radio"/> データ転送	
速度	33.4Kbps
データ/パリティ	8bit None
<input type="radio"/> データ転送(TO2000互換)	
DR信号ON出力	データ伝送ON

通信関連

通信関連の設定を行います。

・着信モード

相手から着信の際の動作を設定します。

手動：リモコン操作で着信します。

自動：装置が自動的に着信します。

選択：短縮ダイヤルに登録している相手先のみ
自動で着信します。

拒否：全ての着信を拒否します

・自動着信音

自動着信するまでの着信音の鳴動回数を指定します。

・着信音量

着信音量を設定します。

・着信音種別

着信音の種類を選択します。

・発信禁止条件

発信条件を登録することで、不正な接続を禁止します。

・短縮ダイヤル登録

短縮ダイヤル登録の制限を設定します。

・発信禁止番号

発信を禁止したいダイヤル番号の先頭を登録することで、直接ダイヤルの制限を行います。

・外部センサー機能

「OFF」、「ON発信 / OFF切断」、「ON発信」、
「OFF切断」、「マイク検出」を設定します。

通信関連設定	
通信関連の設定を行います。 設定を変更する場合は、【設定】ボタンを押して下さい。 青色:出荷時設定	
着信モード	手動
自動着信音	OFF
着信音量	中
着信音種別	着信音1
発信禁止条件	無制限
短縮ダイヤル登録	許可
発信禁止番号	<input type="text" value="(5)"/> <input type="text" value="(5)"/>
外部センサー機能	OFF
<input type="button" value="設定"/>	

AMU 設定

AMU設定を行います。

・ ABF機能

ABF (Adaptive Beam Forming) は、話者方向を推定し、背景ノイズを抑制するとともに発話レベルを最適化する機能です。ビームフォーミング機能の効果を設定します。

・ AES機能

室内のエコーやノイズに合わせて、適応動作するエコーサプレッサ機能の効果を設定します。

・ 送信レベル[dB]

接続するAMUのマイクレベルを設定します。
ご使用になる環境に合わせて設定をしてください。

注意：音量調整を行う場合は、リモコンで設定してください。

マルチポイント

内蔵MCUオプションをお買い上げいただいた場合のみマルチポイントの設定が表示されます。

・ 会議モード

画像符号化モード/表示モードで表示されます。
使用する端末に対応したモードを選択してください。

・ 通信速度

多地点会議時の通信帯域を選択してください。

注意：内蔵MCUオプション機能が動作する端末では、通信速度 × 地点数の通信帯域が必要となります。

システム設定

各種システムに関する設定を行います。

自室名称の登録	相手先に表示される自室の名前を登録します。
日付と時刻の設定	テレビに表示する時刻を設定します。
表示設定	テレビ画面にPIPや時刻を表示するかを設定します。
起動設定	起動時動作の設定をします。

自室名称の登録

・自室名称

自室名称を入力することで、相手先の装置がMediaPointシリーズ、VisuaLinkシリーズの場合に自室の名前を相手先に表示できます。

日付と時刻の設定

・日付と時刻の設定

装置の日付と時刻を設定します。
[PCの時刻] ボタンを押すことで、接続しているPCの時間と同期できます。

起動設定**・自動スタンバイ**

設定した時間、操作を行わないと自動的にスタンバイモードになるように設定します。

・起動音

装置起動時の起動音を鳴らすかどうかを設定します。

・キー操作音

リモコン操作時のキー操作音を鳴らすかどうかを設定します。

起動設定	
起動設定を行います。 設定を変更する場合は、【設定】ボタンを押して下さい。 青色:出荷時設定	
自動スタンバイ	7分
起動音	あり
キー操作音	あり
設定	

管理者設定

バージョンアップ	Webブラウザからバージョンアップを行います。
短縮ダイヤル登録	短縮ダイヤルの登録やリスト抽出を行います。

バージョンアップ

ファームウェア最新版配布先のIPアドレスを入力し [バージョンアップ開始] をクリックします。

バージョンアップは画面の指示に従ってください。

バージョンアップ後、本体は自動的に再起動されますので、設定を行う場合は再度ログインしてください。

短縮ダイヤル登録

短縮ダイヤルを001～300まで登録できます。それぞれの項目を入力し、登録します。登録しておくことで、相手先地点を一覧から選択し、接続することができます。

メンテナンス

装置情報

装置情報を参照できます。

- ・ **シリアル番号**

- ・ **MACアドレス**

装置固有の番号となります。

故障時のアフターサービスや問い合わせ時に必要となります。

- ・ **ハードウェアバージョン**

- ・ **ソフトウェアバージョン**

バージョンアップを行う際、最新のバージョンが確認してください。また、バージョンアップを行った後、確認することができます。

- ・ **Microphone Unit**

AMUのバージョン情報などが表示されます。

- ・ **自室ISDN番号**

設定されているISDN番号が表示されます。

- ・ **自室IPアドレス**

設定されているIPアドレスが表示されます。

- ・ **自室IP電話番号**

設定されているIP電話番号が表示されます。

装置情報	
装置情報を表示します。	
シリアル番号	xxxxxxxxxx
MACアドレス	00004Cxxxxxxxx
ハードウェアバージョン	02.06
ソフトウェアバージョン	.xx.xx.xx.xxJ
Microphone Unit	1: 2: 3: 4:
自室 ISDN 番号	
自室 IP アドレス	(P) 10.52.109.93
自室 IP 電話番号	